

2020年8月28日

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
カスタマーサービスセンター

DataSpider Servista から Salesforce への OAuth を使用した接続不具合のご報告

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

DataSpider Servista の Salesforce アダプタで、接続エラーが発生する事象が発生しております。Salesforce アダプタをご利用のお客様は、以下内容をご確認ください。

－記－

1. 対象製品及びバージョン

- － DataSpider Servista Advanced Server Package 3.1 SP3 以降
- － DataSpider Servista Basic Server Package 3.1 SP3 以降
- － DataSpider Servista Select 3.1 SP3 以降

2. 影響範囲

- － Salesforce アダプタ
- － Salesforce Bulk アダプタ
- － Salesforce Metadata アダプタ

3. 発生事象

Salesforce アダプタを使用して Salesforce への OAuth 接続を行うと接続に失敗する場合があります。

- ・ 各コンポーネントで Salesforce へ接続する際にアクセストークンの更新に失敗し「HTTP Status[400]」エラーが発生しました。
- ・ 20 回に 1 回程度、接続処理が正常に実行されるケースも確認されておりました。

4. 発生期間と事象解消のインスタンス

2020年7月初旬から2020年8月21日22:00頃まで

※インスタンスにより発生時期は異なります。

事象が解消されたインスタンスは以下のインスタンスです。

AP インスタンス (AP0、AP3～AP22、AP28)

※Sandbox 環境や上記以外のインスタンスでは現在も事象が発生します。

5. 発生条件

Salesforce への接続に使用するグローバルリソース設定で、以下のすべての条件を満たすと事象が発生する場合があります。

- ・ リソースの種類で API 29.0 以降を設定する
- ・ プロパティ「OAuth を使用して接続する」の チェックを ON にする
- ・ プロパティ「送受信時データ圧縮」で [圧縮する] を選択する（[圧縮する]がデフォルト値）

6. 回避策

現時点で下記の設定変更を行うことで回避可能なことが判明しています。

- ・ グローバルリソースの設定で、プロパティ「送受信時データ圧縮」(※)で[圧縮しない]を選択。

※ プロパティ「送受信時データ圧縮」は、Salesforce に対する要求メッセージと応答メッセージを GZIP 圧縮し、これにより処理効率が向上するものです。

7. 事象の原因と今後の対応

Salesforce の接続仕様が変更になったことにより、新規接続／接続の更新時に接続に失敗するようになりました。詳細の調査中です。

現在、Salesforce にて事象解消インスタンスの Web サーバを事象発生前の状態に一時的に戻した（ロールバックした）ことで解消されております。

本件に関しましては、進捗があり次第、本文書を更新してまいります。

8. 当ご案内に関する問い合わせ先

技術サポートサービス契約先にお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2020年8月28日	初版作成
------------	------